

# News Release



平成28年8月26日

各報道機関文教担当記者 殿

## 8/25 金沢大学附属高校が台湾師範大学附属高級中学と「交流に関する覚書」を締結

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校・大谷実校長と、台湾師範大学附属高級中学・洪仁進校長が、テレビ会議システムを利用して、8月25日に両校の「交流に関する覚書」に調印し、本覚書を締結しました。

本学附属高校は、平成26年度に文部科学省から「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」校に指定され、「北陸からイノベーションで世界を変えるグローバル・リーダーの育成」に取り組んでいます。本SGH事業の一環として、平成27年3月、平成28年3月に1年生全員が台湾を訪問し、台湾師範大学附属高級中学生徒と「日台文化比較」について英語でディスカッションを行う等、台湾現地学習を実施しており、さらに平成28年9月には、同高級中学外国語コースの学生30人を本学附属高校に迎え、交流事業を実施する予定です。

今後SGH校として、本学附属高校が、台湾師範大学附属高級中学と相互の絆を一層深め、生徒や教員の交流、研究情報の交換を推進することを目的とした本覚書を締結することにより、相互の信頼関係と協力関係がより緊密なものとなります。これにより、生徒の国際的感覚のさらなる醸成に向けて、英語を介して各々の意見を主張し合い、文化の違いを越えて合意形成を築く交流事業を、一層実りあるものにしていきます。

台湾師範大学附属高級中学は、「人道、健康、科学、民主、愛国」を校訓として、「社会のリーダーとなる人材」を育成することを教育方針とする、台湾におけるトップクラス校です。本SGH事業では「コミュニケーション能力」「課題解決能力」を醸成し、将来、国際的に活躍できる「グローバル・リーダー」を高校段階から育成することが求められています。同高級中学との覚書の締結により、相互の交流事業を一層進展させ、本SGH事業の成果をさらに高い水準に引き上げていきます。

(本件照会先)

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校  
主幹教諭 山本 吉次  
TEL : 076-226-2158  
FAX : 076-226-2150

(広報担当)

金沢大学総務部広報室  
寺口 浩史  
TEL : 076-264-5024